

圧勝初戦突破

盛岡南に八回コールド勝ち

7月9日（日）きたぎんボールパーク

盛工瓦版

令和5年7月9日発行

盛工新聞局



七月九日（日）きたぎんボールパークで盛岡南高等学校と対戦しました。



今回は二〇一七年以来となる全校応援となりました。互いに初戦で迎えたこの一戦、いきなり先制したのは盛工。一番打者の細川が初球をとらえて中前打。そのまま盗塁を決め走者が二塁に進み、二番打者佐藤が三振したものの三

番打者館山が二塁への進塁打を放った。二死三塁で迎えた中、打者は四番の米澤。ここで盛南バッテリー間にミスがありその間に三塁走者の細川が本塁へと生還し、貴重な一点をもぎ取りました。四回から六回まで連続して得点しました。七回には大志田のもう少しで本塁打となる大ファールボールがあり、場内はどよめきました。その後も八回にダメ押しとなる二得点をし、盛南にとどめを刺しました。盛工先発はサウスポールの館山、試合を通して安定した投球を続け、八回十一奪三振完封と素晴らしい投球を披露しました。次の試合は一戸・軽米連合に一点差で勝利した一関工業高校と花巻球場で対戦します。